

令和2年9月18日

各関係大学（学部・研究科）長 殿
各関係機関の長 殿

富山大学人文科学系長
黒田 廉
（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本学系の教育研究活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび本学系では、下記の要領で教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者並びに関係諸方面へのご周知をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人員 講師 3名（任期10年 再任可）
2. 所属領域等 学術研究部人文科学系 人文学部 行動・社会文化領域（心理学）
3. 専門分野 臨床心理学，発達心理学，福祉心理学，司法・犯罪心理学，障害者・障害児心理学，又は教育心理学のいずれか
4. 担当科目等 教養教育：こころの科学 等
学 部：臨床心理学概論，心理演習，心理実習，その他の公認心理師カリキュラムの科目のいくつか（発達心理学，障害者・障害児心理学，心理的アセスメント，健康・医療心理学，福祉心理学，教育・学校心理学，司法・犯罪心理学，関係行政論等） 等
大 学 院：心理実践実習，その他の公認心理師カリキュラムの科目のいくつか（心理的アセスメントに関する理論と実践，司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開，家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践，福祉分野に関する理論と支援の展開，産業・労働分野に関する理論と支援の展開，心の健康教育に関する理論と実践等） 等
5. 採用予定年月日 令和3年4月1日以降のできるだけ早い時期
6. 応募条件
 - 1) 大学院修士課程修了者又はこれと同等以上の研究業績を有する者
 - 2) 大学又はそれに準ずる高等教育機関における教育経験を有する者，又はこれと同等以上の教育能力を有する者
 - 3) 公認心理師の資格を有し，公認心理師養成に積極的に関わる意欲がある者
 - 4) 大学院修士課程において研究指導又は研究指導補助ができる者
 - 5) 学生指導をはじめ大学教育に熱意を持ち，学内業務に精励できる者
 - 6) 科学研究費補助金等，外部資金の獲得に意欲がある者
 - 7) 地域貢献活動等，全学的活動に積極的に寄与できる者
 - 8) 採用後，富山市又はその近郊に居住できる者
7. 書類提出期限 令和2年11月2日（月） 必着

8. 提出書類

- 1) 履歴書(3カ月以内に撮影した写真を貼付) 1部
- 2) 研究業績リスト(著書, 査読の有無を明記した学術論文, その他著作物等を種類別に記載し, それらに通し番号を付し, 主要研究業績3点に○印をつける) 1部
- 3) 主要研究業績3点又はそれらのコピー 各1部
- 4) これまでに行った研究の概要(1,000字程度) 1部
- 5) 公認心理師カリキュラム担当可能科目表(別紙にある科目のうち担当可能なものに○印をつける。大学院の科目で○印をつけたものについては, その科目と関連する研究業績の研究業績リストに付した番号を記す) 1部
- 6) 心理臨床経験の概要(①施設名, ②領域(保健医療, 福祉, 司法・犯罪, 労働・産業, 教育, 大学附属の心理相談機関等), ③期間, ④主な対象者, ⑤心理職として行った具体的な実務内容(使用した検査や心理療法の技法等)の順に箇条書きで記載する。「実習」等教育を受ける中で行われたものはそれがわかるように書く) 1部
- 7) 代表的な心理臨床実績の概要(代表的な1~2事例のケースレポートを, 1事例につき1,000字程度で記述する) 1部
- 8) 公認心理師資格登録証の写し 1部

※提出された書類に含まれる個人情報, は, 選考及び採用以外の目的には使用しません。

9. 書類送付先 〒930-8555 富山市五福 3190 富山大学人文科学系長 黒田 廉

※封筒の表に「行動・社会文化領域(心理学)教員応募書類」と朱書きし, 簡易書留郵便又は書留郵便で送付のこと。

※応募書類は原則として返却しません(審査終了後, 適切に処分します)。なお, 返却を希望する場合は, 応募時にその旨を文書でお知らせください。

10. 問い合わせ先 (公募内容等) 富山大学人文学部総務課

電話: 076-445-6140

Fax: 076-445-6141

E-mail: jinbuns@adm.u-toyama.ac.jp

(給与関係) 富山大学総務部人事課

電話: 076-445-6524

11. その他

- 1) 選考の段階で面接を実施する場合があります。その際の旅費等はご自身で負担願います。
- 2) 必要に応じて, 別途資料を提出していただくことがあります。
- 3) 採否の結果については, 決定後速やかに応募者本人に通知します。
- 4) 労働条件については, 本学職員就業規則によることとし, 給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。また, 本学では令和2年4月1日から新年俸制(退職時に退職手当を支給する年俸制)を導入し, 本公募による採用者も新年俸制を適用します。

○ 富山大学では男女共同参画を推進し, 女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

文部科学省平成 27 年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」の採択を受けて, 出産・子育て・介護などのライフイベントのため, 研究を中断した女性研究者の支援や, 国際的視野に富む女性研究者の育成に取り組んでいます。

〔富山大学ダイバーシティ推進センター〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

以上

公認心理師カリキュラム担当可能科目表

学部	担当可否	備考
学習・言語心理学		
発達心理学		
障害者・障害児心理学		
心理的アセスメント		
健康・医療心理学		
福祉心理学		
教育・学校心理学		
司法・犯罪心理学		
人体の構造と機能及び疾病		
精神疾患とその治療		
関係行政論		

大学院	担当可否	関連する業績番号	備考
福祉分野に関する理論と支援の展開			
教育分野に関する理論と支援の展開			
司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開			
産業・労働分野に関する理論と支援の展開			
心理的アセスメントに関する理論と実践			
家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践			
心の健康教育に関する理論と実践			

- ・担当可能な科目の「担当可否」欄に○を記入してください。
- ・大学院で○をつけた科目の「関連する業績番号」欄には研究業績リストで付した番号を記入してください。
- ・部分的に担当が可能な場合、備考欄にその旨をお書きください。
- ・○をつけた科目すべてを必ず担当していただくことではありません。
- ・○をつけていない科目でも分担等していただく場合もあります。
- ・学部の「臨床心理学概論」、「心理演習」、「心理実習」、および大学院の「心理実践実習」は分担していただく予定です。

氏名	
----	--

著 書 ・ 論 文 等 研 究 業 績				
番 号	著 書 又 は 論 文 等 名	発 表 者 氏 名	発 表 雑 誌 等 名 称	発 表 年 月

記載例

番号	著書又は論文等名	発表者	発表雑誌	発表年月
	【学位論文】 ○○○○○○○○	富山 太郎	○○大学 ○○第○○号	○○年○月
1	【学術論文】 ○○○○○○○○	○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○	○○学会論文 Vol. ○○, No. ○, pp. ○○-○○	
2	○○○○○○○○	T. Toyama ○. ○○○	○○ Journal ○○ Vol. ○○, No. ○, pp. ○○-○○	○○年○月
1	【国際会議発表論文】 ○○○○○○○○	T. Toyama ○. ○○○	○○ Convension Conference (○○-2012, May1-2, Kyoto) pp. ○○-○○	○○年○月
2	○○○○○○○○	T. Toyama ○. ○○○	Proceedings of ○○ (○○-2012, June8-9, USA) pp. ○○-○○	○○年○月
1	【その他の論文】 ○○○○○○○○	富山 太郎 ○○ ○○ ○○ ○○	○○○○ Vol. ○○, No. ○, pp. ○○-○○	○○年○月
1	【特許】 ○○○○○○○○	富山 太郎 ○○ ○○ ○○ ○○	特許第○○○号	○○年○月
1	【著書】 ○○○○○○○○	富山 太郎 ○○ ○○ ○○ ○○	○○○○ ○○巻, ○号 ○○-○○頁	○○年○月
1	【解説・総説】 ○○○○○○○○	富山 太郎 ○○ ○○ ○○ ○○	○○○○ ○○巻, ○号 ○○-○○頁	○○年○月

本人の氏名にアン
ダーラインを引い
てください。

論文誌等の掲載
号、ページ等を記
載して下さい。

学位論文について
は、必ず記載して
ください。

発表年月の古い順
番に記載して下さい。

国際会議の開催場
所と開催期間を記
載して下さい。